



自分で守ろう、大切な歯！

R4年6月14日（火）

ひまわり組・ゆり組に、歯の健康について保健指導を行いました。むし歯がどのように出来るかイラストを使ってお話すると、真剣な表情で聞いていました。「歯に穴開いとる。」「痛そう。」などの声が、子ども達から聞かれました。

看護師が「むし歯になると、どうなるかな？」と聞くと、「歯、いたくなる。」「痛くて、ごはんとか食べれん。」「ずっと痛かったら、いやや。」などと答えていました。

そこで、「むし歯にならないためには、どうしたらいいかな？」と子ども達に尋ねると、「歯みがき！」「おうちの人にも、みがいてもらう。」「歯医者さんに行く。」といった意見がでました。看護師と一緒に、むし歯にならない方法を確認し、「自分の歯は自分で守ろうね！」とみんなで約束をしました。

